

(報道発表資料)



令和6年11月26日
京都市保健福祉局
担当 医療衛生推進室医療衛生企画課
TEL 075-222-4244

皆様のお越しを
お待ちしております！

世界エイズデーイベントの開催

～U＝U 知ることから、もう一度。12月1日は世界エイズデー。～

毎年12月1日は、世界レベルでエイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を目的に啓発活動が行われる「世界エイズデー」です。

この世界エイズデーの関連イベントとして、京都市では、HIV/エイズについて正しく理解してもらうため、HIV支援団体や市内の大学等が制作したエイズ予防啓発フラッグの出町榊形商店街での展示、若い世代に向けたエイズや性感染症の予防と検査を啓発する広告動画のSNS配信など、様々なイベントを行います。

1 出町榊形商店街でのエイズ予防啓発フラッグ展示

(1) 日時

期間：令和6年11月29日（金）～令和6年12月12日（木）

時間：終日

(2) 場所

出町榊形商店街アーケード（京都市上京区榊形通出町西入二神町179）

(3) 内容

HIV/エイズに関係する支援団体や大学等が制作したエイズ予防啓発フラッグを展示します。

(4) フラッグ制作の協力機関及び団体

京都光華女子大学、AIDS文化フォーラム in 京都、PLANET（HIVとともに生きる会）、北・下京・伏見青少年活動センター

2 SNSでのHIV/エイズ予防啓発動画の配信

(1) 配信期間

令和6年12月1日～概ね令和7年1月末

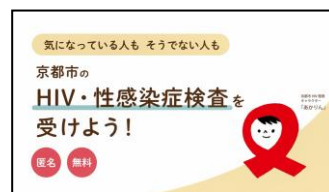
(2) 内容

本市の無料・匿名のHIV・性感染症検査を周知する動画（15秒）

(3) 配信方法

市内の18歳～44歳の方を対象にYouTube、Instagramの広告動画として表示されます。

URL：<https://www.youtube.com/channel/UC79KYNnoTinNFCukVMUoNgQ>



YouTube

【公式】京都市医療衛生企画課チャンネル

3 京都市役所本庁舎塔屋のライトアップ

(1) 点灯日時

令和6年12月1日（日） 午後6時～午後10時

(2) 点灯場所

京都市役所本庁舎塔屋（京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地）

(3) 内容

京都市役所本庁舎屋上の塔屋を赤色にライトアップします。



赤色は、HIV／エイズ感染等に対する理解促進とエイズで亡くなった人々に対する追悼の意味を込めた、レッドリボンのイメージカラーです。

4 京都市営地下鉄（烏丸線、東西線）でのポスター掲示

(1) 日時

令和6年12月1日（日）～令和6年12月31日（火）

(2) 場所

京都市営地下鉄（烏丸線、東西線）の横枠広告

(3) 内容

世界エイズデーキャンペーンテーマの内容と京都市の無料・匿名のHIV・性感染症検査についてお知らせするポスターを掲示します。



5 京都市役所本庁舎地下連絡通路でのポスター等展示

(1) 日時

期間：令和6年11月18日（月）～令和6年12月12日（木）

時間：午前8時～午後6時

（土日は、入場出来ませんので御注意ください。）

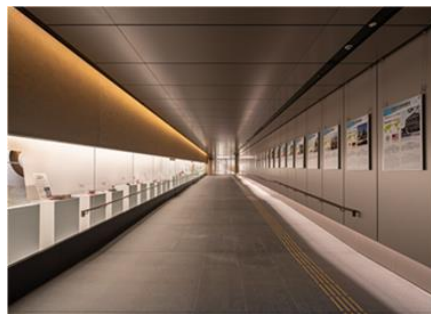
(2) 場所

京都市役所本庁舎地下連絡通路

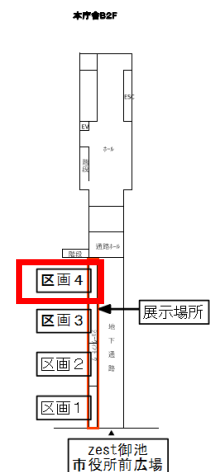
展示場所(区画4)



ゼスト御池市役所前広場から地下連絡通路への入口



ゼスト御池と本庁舎を結ぶ地下連絡通路



<参考>

■ U=Uとは

Undetectable (検出限界値未満) = Untransmittable (H I V感染しない)

今やH I Vは、治療によって性行為で感染しない時代になりました。

H I V治療を受け、血液中のウイルス量が検査で検出できない程度に最低6か月以上継続的に抑えられているH I V陽性者からは、性行為によって他の人にH I Vが感染することはありません。

U=Uは、数多くの研究成果に基づき、科学的にきちんと裏付けられたメッセージであり、世界中の保健医療関連の専門家や専門機関にも支持されています。

U=Uのメッセージは、H I Vをめぐる差別や偏見をなくすことを最大の狙いとしています。

■ H I V／エイズ

H I Vは、Human (ヒト) Immunodeficiency (免疫不全) Virus (ウイルス) というウイルスの名前です。H I Vに感染することで、本来病原体から体を守る働きをしている「免疫力」が低下して、様々な病気に感染しやすくなった状態をエイズ (A I D S = Acquired (後天性) Immuno Deficiency (免疫不全) Syndrome (症候群)) と言います。

H I Vの治療は、医学の進歩によってエイズを発症する前に服薬治療を始め、正しく継続すれば、ウイルス量をコントロールでき発症を抑え、感染していない人と同様の生活を送ることが可能です。その治療方法も一日一回の服薬など、負担が少なくなっています。

■ 京都市のH I V・性感染症（梅毒、淋菌、クラミジア）検査

京都市では、無料・匿名のH I V・性感染症検査を平日（昼間・夜間）、休日に京都工場保健会で実施しています。

H I V、性感染症は予防、早期発見・早期治療が重要です。一度検査を受けてみませんか？

詳細はホームページ「京都市のH I V検査について」を御確認ください。

URL : <https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000271215.html>

二次元コード



京都市のH I V検査について